

# 愛は南から

愛南町の持つ魅力をご紹介します。  
地域の情報など気軽にお寄せください。



1/2

## 宇和島闘牛大会で重量級チャンピオン!

宇和島闘牛大会 重量級チャンピオン戦で、チャレンジャーとして愛南町から出場したドラゴン号が、現役チャンピオン・城口号(松野町)を破って新たなチャンピオンになりました。

牛主の中川欣吾さん(城辺甲)は、昨年11月初旬から1動3休(1日練習して3日休む)で1日4kmを歩かせて足腰を鍛え、正月の大会に臨みました。4月、8月の定期大会で連勝し、今回のチャンピオン戦で3連勝。「辰年始めの大会でドラゴン(龍)がチャンピオンになったのはとてもめでたい。まちに明るい話題を提供できて嬉しい。多くの牛仲間の協力とファンの方々のご支援に感謝したい」と誇らしげに語っていただきました。

## 編集後記

先日、久良地区で愛媛県と愛南町など宇和海沿岸の5市町が連携して初めて「愛媛県津波避難訓練」が実施されました。この訓練では、津波一時避難場所からさらに高所へ逃げる「二段階避難」の訓練が行われ、地区住民や防災関係者など約500名が参加しました。中でも久良小学校の子ども達が、「津波が来ます!一緒に逃げましょう」と周囲に対して大声で呼び掛けながら小学校までの避難道を急ぐ姿がとても印象的でした。

人間の心には、自分にとって都合の悪い情報を無視して「自分は大丈夫」「今回は大丈夫」などと過小評価する「正常性バイアス」や、自分以外の大勢の人たちの行動に合わせて安心しようとする「多数派同調バイアス」と呼ばれる特性があり、これらが災害時の避難行動を阻害して人的被害を大きくする要因になるといわれています。災害時には子ども達の呼び掛けがこれら心の呪縛を解き、人に緊急行動を起こさせるスイッチになるものと期待できます。

いくらお金と時間と労力をつぎ込んで建物を頑丈にしたり防波堤を高くしても、東日本大震災のような想定外の大地震や大津波の前には限界があります。やはり最大の防災対策は住民の意識啓発です。一人ひとりが危機意識に目覚め、心の堤防を高くすることこそが重要です。「愛媛県津波避難訓練」については、次号で詳しくお知らせします。

## 愛南町の人口

平成24年1月1日現在

世帯数	10,896 戸
人口	24,888 人
男	11,652 人
女	13,236 人

■編集・発行

愛南町役場 総務課

〒798-4196愛媛県南宇和郡愛南町城辺甲2420番地

TEL(0895)72-1211FAX(0895)72-1214

HP <http://www.town.ainan.ehime.jp/>

■印刷

明星印刷工業株式会社